

8 / 16~18

「だんだんびより」
ありがとう



3年連続となる特設カフェ「だんだんびより」が道の駅にちなみ日野川の郷で開催されました。カフェを開催したのは町出身で三重大学4年の中嶋想大さんで、初挑戦した自家焙煎のケニア産レッドマウンテンのホットや水出しコーヒーやレモンスカッシュなどを提供し、道の駅を訪れたお客さんなどが利用していました。中嶋さんは来年で卒業し、社会人となるため開催は今年までとなりました。

8 / 25

地域の親睦を深めました

令和元年度矢戸自治会大運動会（青葉誠也自治会長）が日野上地域振興センター前広場で行われました。水入れリレーやパン食い競争など5つの競技を行い、各班が6つのチームに分かれて得点を競いました。運動会後は、矢戸自治会館で懇親会も行われました。子どもから大人まで、自治会の老若男女が一堂に会し地域の親睦を深めました。



9 / 4~6

2年ぶりに熱戦が
繰り広げられました



第38回日南町職域バレーボール大会（町体育協会、山陰中央新報社共催）が、2年ぶりに町体育館で開催されました。大会は、男子8チーム、女子3チーム合わせて200人近くの選手が参加し、3日間熱戦を繰り広げました。男子は日南町森林組合が6年ぶり6度目、女子は日南病院が16年ぶりに優勝しました。

8 / 10

14年ぶりに金賞を受賞

倉吉未来中心で開催された「第59回全日本吹奏楽コンクール鳥取県大会」（県吹奏楽連盟、朝日新聞社主催）に、日南中学校吹奏楽部（坪倉加奈部長、部員12名）が出場し、14年ぶりとなる金賞を受賞しました。出場したのは、小編成の部（25人以内）で29校が出場し、9校が金賞に選ばれました。惜しくも中国大会に出場する県代表は逃しましたが、今大会が最後の大会となった3年生は、有終の美を飾ることができました。



8 / 19

日野校生が地域食材を使った
カレーを開発



県立日野高校生徒が、プロのカレー店と共同で日野郡の食材を使ったカレーを開発し、試作品の試食会が日野町山村開発センターで行われました。試食会には、日野郡3町の食材生産者や関係者などが集まり、日野校生とカレー店の店主が作ったカレーを試食するかたちでおこなわれました。日南町の食材はトマト、ブロッコリーとあまびい等の3種類が使われています。今回の試食会を通して完成したカレーは、さまざまなイベントや道の駅や空港での販売や、3町のふるさと納税の返礼品として使ってもらうことを目指しています。

